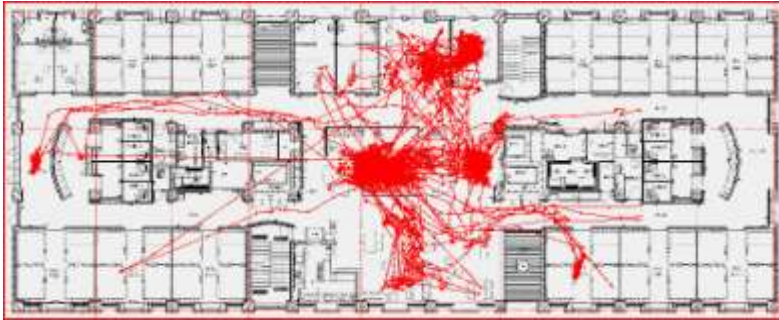
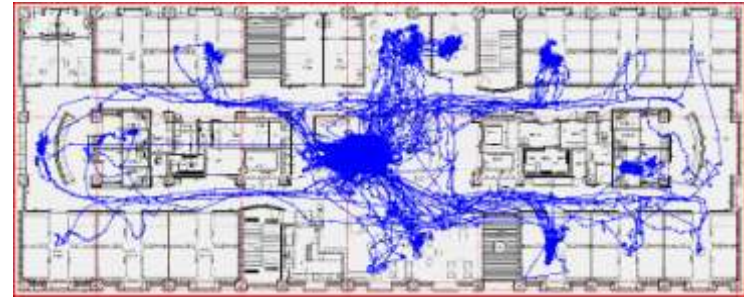


各専門職の病棟内移動軌跡の比較

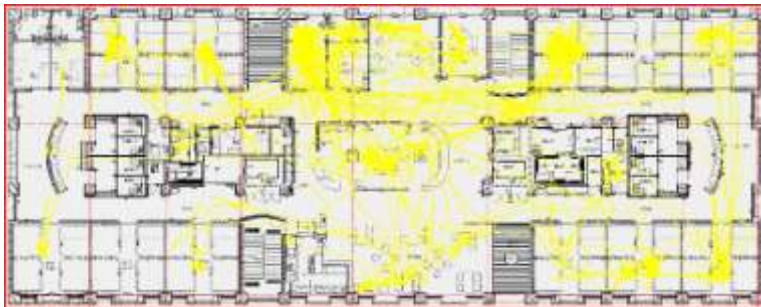
2011/01/22 13~17時の間のスタッフ(医師、介護士、看護師、セラピスト)の軌跡データ



スタッフステーション、ミーティング
ルームが中心 → **医師**



スタッフステーション、病室間を移動
→ **看護師**



病棟全般をまんべんなく移動
→ **介護福祉士**



特定の病室を重点的に移動
→ **セラピスト**

- ・職種に応じて特徴的な移動軌跡パターンが存在する
→ 業務の類似性や相補性などが移動軌跡から判断できる可能性

病棟業務（動線）の同時解析 （場の共有の可視化）



日勤帯4時間の各職種の動き(全体像)



医師・看護師および
セラピストと介護福祉士の協働場面



カンファレンス場面（3チーム）



歩行介助場面

地域支援チームとの連携



CM

SW

Dr

病棟看護師

セラピスト

訪問看護師

本人

家族

退院前カンファレンス

【5】 □腔機能回復支援のための
チーム構築
(医科歯科連携)

諦めないで

□から食べることを大切にする

＝チーム力の強化＝

①病棟専従

- ・言語聴覚士
- ・歯科衛生士
- ・管理栄養士

②歯科オープンシステム
(医科・歯科連携)の構築

看護師



歯科衛生士

言語聴覚士



歯科衛生士

口を大切にするケア



間欠的経口経管栄養



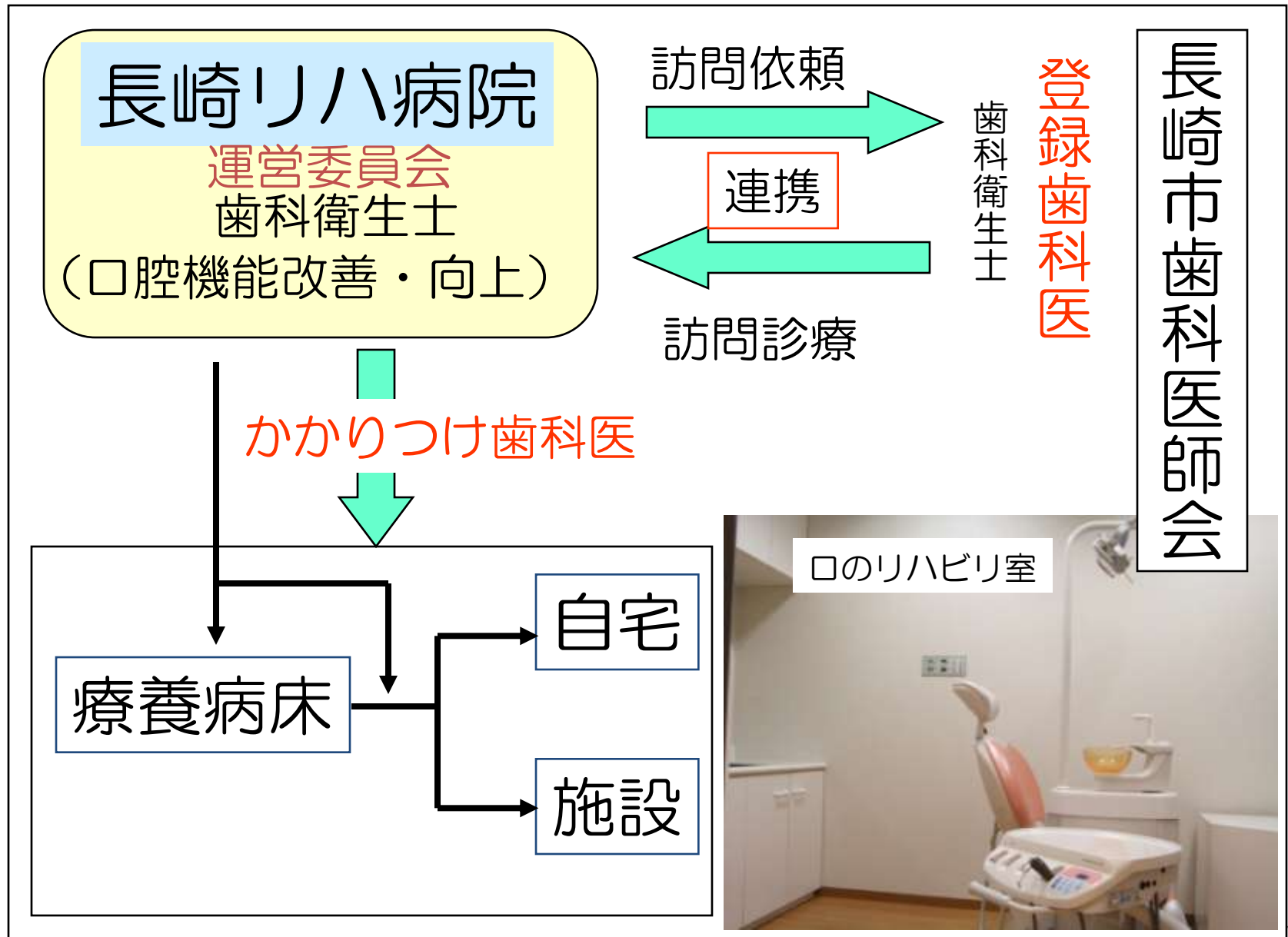
当院における歯科衛生士の業務

- 1) 口腔衛生や機能に関する**評価・アセスメント**
 - ・入院時合同評価に参画：障害、リスクに関する情報収集
- 2) **本人・家族**に対する口腔ケアの技術を助言
- 3) 他職種に対しての口腔ケアに関する**助言**
 - ・看護の摂食機能療法へのケアプラン提示
 - ・使用歯ブラシ、器具などの選定・提示
- 4) **口腔ケアの援助**
- 5) 地域協力歯科医との**連携窓口機能**
 - ・訪問診療の依頼（情報提供：口腔機能障害も含め）
 - ・訪問診療の補助
 - ・診療内容についての患者・家族及びスタッフへの説明
 - ・口腔ケアに関する歯科医との協議
 - ・退院時の歯科連携調整

この場合の「口腔ケア」とは

口腔衛生のみならず口腔機能向上をも含む

歯科診療オープンシステム



チーム運営に重要な基本

【1】 コミュニケーション

【2】 情報の共有化

【3】 チームマネジメント

+

#各専門職の知識・技術の向上

参考資料

①各専門職の1日の業務の流れ

②実績

病棟専従医師

8:00	朝食
8:30	病床会議・申し送り
9:00	病棟業務
9:30	
10:00	
10:30	
11:00	入院時合同評価
11:30	
12:00	昼食
12:30	休憩
13:00	病棟業務
13:30	
14:00	カンファレンス
14:30	
15:00	
15:30	
16:00	病棟業務
16:30	申し送り
17:00	病棟業務
17:30	
18:00	夕食
18:30	

} 嚥下造影
装具外来

#病棟業務：全身診察、リハビリ診察、指示・カルテ記載・慢性疾患管理・合併症治療、処置・嚥下検査・装具判定・ミニカンファレンスなど

看護の日勤業務

6:00	検温 採血 更衣 経管栄養患者の車椅子移乗、口腔ケア、アISMマッサージ	
7:00	早出スタッフと夜勤スタッフの打ち合わせ 経管栄養準備及び実施 血糖チェック、インスリン施行 更衣 経口摂取患者の口腔ケア、アISMマッサージ 食前排泄介助(トイレ誘導) 食堂への誘導 食前薬与薬 看護記録記載	
8:00	配膳 食事介助 食後薬与薬 下膳(摂取量、水分量の確認・記載) 申し送り	
8:30	食事介助 食後の口腔ケア、排泄介助 環境整備 チーム内情報交換と確認	
9:00	ミーティング(看護計画評価・修正) 処置、注射等の準備及び実施	
10:00	検温 ケア トイレ誘導 吸入及び吸引	
11:00	入院時合同評価 経管栄養患者の車椅子移乗、口腔ケア、アISMマッサージ 食前排泄介助(トイレ誘導)	入浴介助
11:30	経管栄養準備及び実施 血糖チェック、インスリン施行 経口摂取患者の口腔ケア、アISMマッサージ 食前排泄介助(トイレ誘導) 食堂への誘導 食前薬与薬	
12:00	配膳 食事介助 食後薬与薬 下膳(摂取量、水分量の確認・記載)	
13:00	食後の口腔ケア、排泄介助 定期カンファレンス	
14:00	検温 ケア	
15:00	有熱者再検 吸入及び吸引 トイレ誘導 看護記録記載	
16:00	リーダーNsへ報告	
16:30	申し送り 経管栄養患者の車椅子移乗、口腔ケア、アISMマッサージ 夜勤スタッフ間での情報共有及び運出スタッフとの打ち合わせ 経管栄養準備及び実施 血糖チェック、インスリン施行	
17:00	経口摂取患者の口腔ケア、アISMマッサージ 食前排泄介助(トイレ誘導) 食堂への誘導 食前薬与薬	
18:00	配膳 食事介助 食後薬与薬 下膳(摂取量、水分量の確認・記載)	
19:00	検温 ケア トイレ誘導 吸入及び吸引	
20:00	更衣	
21:00	有熱者再検 吸入及び吸引 トイレ誘導 就寝前与薬 看護記録記載	
22:00	消灯	

セラピスト

7:00～		早出業務開始 PT1名・OT1名 対象者を決めての関わり 配膳・コール対応
8:30～	日勤業務開始 フロア別での申し送り・1日の予定伝達 コール対応	
8:40～	患者の担当者間でのミーティング 患者への朝の挨拶と運動練習時間の伝達 コール対応	
9:00～	運動練習 入浴介入 コール対応	訪問同伴
11:00～		遅出業務開始
12:00～	昼休み	
13:00～	食事介入 配膳 運動練習 訪問同伴	病棟ミーティング
		各職種ミーティング
		カンファレンス参加
15:30～	日別調整 委員会活動 早出業務終了	担当者間でのミーティング
16:30～	フロア別での申し送り・次の日の予定伝達	院内勉強会
16:40～	患者の担当者でのミーティング コール対応	院外勉強会
17:00～	日勤業務終了	研究活動
19:00	遅出業務終了	

社会福祉士

時刻	内容
8:30~8:50	病棟申し送り
8:45~9:00	SW朝のミーティング
9:00~11:00	訪問同行、主治医面談、SW面接、家族・関係機関との連絡調整、入院患者情報収集(サマリーなどの確認)
11:00~12:00	入院日合同評価、主治医面談同席
12:00~12:30	インテーク面接
13:00~14:00	訪問同行、主治医面談、SW面接、地域カンファレンス、ブレースクリニック 家族・関係機関との連絡調整、各種委員会
14:00~16:00	定期カンファレンス
16:00~16:30	主治医面談、SW面接、地域カンファレンス、家族・関係機関との連絡調整
16:30~17:00	病棟申し送り、主治医面談、家族・関係機関との連絡調整 退院時カンファ、中間評価

管理栄養士

時間	主な業務内容	不定期の業務内容	
8:30	朝の申し送り		
45	朝食の摂取状況の確認		
9:00	管理栄養士ミーティング		
15			
9:30	管理栄養士・レオックミーティング		
45			
10:00	入院患者の情報収集		(毎週火曜日) 伊東副部長、管理栄養士ミーティング
15			
10:30	入院患者の栄養アセスメント、身体計測		
45			
11:00	入院時合同評価		
15	入院時の食事内容の決定		
11:30	栄養管理計画書の作成と本人・ご家族への説明		
45	アレルギー患者等の配膳チェック(パントリー内)		
12:00	食事状況の評価		
15			
12:30			
45			
13:00	昼食・休憩		
15			
13:30			
45			
14:00	入院時、定期カンファレンス参加 アセスメント、モニタリング 栄養プランの立案、変更 栄養指導	(月2~3回) 献立ミーティング	
15			
14:30			
45			
15:00			
15			
15:30			
45			
16:00			
15			
16:30	夕の申し送り	各種委員会参加	
45			
17:00	中間評価参加		

歯科衛生士

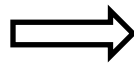
8:15~8:30	電子カルテにて夜間・早朝の情報収集 歯科衛生士合同申し合わせ
8:30~8:45	各フロアの申し送り(必要に応じて口腔ケア指導・介入)
8:45~	口腔ケア指導・支援
	訪問歯科診療の対応
11:00 ~	入院時合同評価
12:00 ~	食事の観察 口腔ケア指導・支援
	・各委員会への出席
----- 昼 休 み -----	
14:00 ~	カンファレンス 訪問歯科診療の対応
	口腔ケア指導・支援
	・各委員会への出席
16:30 ~	各フロアの申し送り

平成22年度年間入院患者

紹介病院	総計	%
総患者数	463	100
看護必要度B（10点以上）	189	41
脳梗塞	211	46
脳出血	98	21
くも膜下出血	22	5
脳卒中	331	71
頭部外傷	39	8
脊髄損傷	6	1
運動器	28	6
廃用	42	9
その他	14	3
対象外	3	1

H22年退院患者一次転帰

転帰	患者数	%
自宅	360	71
施設	38	8
老健	7	1
療養	21	4
急性転化	79	16
計	505	100



H22年退院患者実績

急性転化患者二次転帰

転帰	患者数
自宅	27
施設	3
療養	14
入院中	25
死亡	10
急性転化	79

急性転化患者の最終転帰

入院時経腸栄養患者

- ・ 経口摂取獲得率：52%
- ・ 在宅復帰：53%

H22年退院患者総合転帰

転帰	患者数	%
自宅	387	77
施設	41	8
老健	7	1
療養	35	7
入院中	25	5
死亡	10	2
計	505	100

最終転帰（入院中をのぞく）

転帰	患者数	%
自宅	387	81
施設	41	9
老健	7	1
療養	35	7
死亡	10	2
退院患者総数	480	100